



奈良県 JET 青年連絡協議会第 39 回イベント 「インターナショナルアートフェスティバル」

2012年6月24日（日）、奈良県 JET 青年連絡協議会(Nara JETNet) は川西町との共催により、川西文化会館で第 39 回イベント「インターナショナルアートフェスティバル」を開催しました。Nara JETNet とは、国際相互理解を深めることを目的として、国際交流事業の企画と運営に取り組んでいる団体です。奈良県庁で勤務している国際交流員(CIR)5人が委員で、奈良県の JET プログラム参加者がメンバーになっています。今回のイベントには約450名の方々が来場され、45名の JET 青年が国・地域の紹介と各国のアートやパフォーマンスなどで頑張りました。

イベント当日は13時から始まり、Nara JETNet 会長の挨拶に続いて、川西町のお琴教室の演奏や美術展、国の紹介ブース、体験コーナーが行われました。美術展では写真や絵、編みぐるみなどの JET 青年の作品が展示されており、国の紹介ブースでは、イギリス、南アフリカ、中国、韓国、オーストラリア、アイルランド、アメリカ、カナダの8つの国が紹介されていました。そして、体験コーナーでは、フェースペインティングやディズニーの音楽コーナー、ラグビー、スウィングダンスなど様々な体験コーナーが設けられました。観客が自分で参加できるような、インタラクティブなイベントになりました。

15時からは、同会館コスモスホールで、JET 青年や地域住民などによるパフォーマンスが披露されました。川西町の和太鼓の演奏、JET 青年による歌やダンス、ミュージカルなどの実演があり、Nara JETNet ならではの独創的な舞台になりました。

今回のイベントは、来場者にとっても、JET 青年にとっても大変楽しいイベントとなりました。参加者のアンケートには「とてもとても楽しかったです！各国ブースなどとても楽しめました！どのパフォーマンスも最高でした！」や「また、こういう機会があれば来たい」、「前半は色々な体験ができ、後半はミュージカルなど楽しかった」などのコメントがあり、イベントが成功に終わったことが分かります。JET 青年との交流についても「会話を通じて各国の custom を見聞できた」という声もあり、それぞれのコーナーに参加するだけでなく、JET 青年たちと楽しく交流することもできたようです。参加した JET 青年からは、「今までのイベントでは全ての事について「とてもよかった」と思ったことはないが、今回のイベントは本当に全てがよかった！」や「日本人の参加者が楽しんでくれてよかった。」「初めてのブースだったが、参加者が自分の国に興味を持ってくれたので楽しかった。」という感動のコメントがありました。協力してくださった川西町と参加者の皆様に改めて感謝の言葉を申し上げます。

